|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （学籍番号： | 氏名： | ） |

**研究計画書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 指導教員または研究指導教員 | （氏名）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究科 | 専攻 |

 |
| 研究課題名 |  |
| 1．博士後期課程として取り組む研究課題における研究目的、研究方法、研究内容について3,000字程度で記載してください（博士後期課程2年次以上の学生はこれまでの進捗状況を含む）。適宜概念図を用いてください。なお、以下の内容も含めてください。①研究の位置づけについて当該分野の状況や課題等の背景、着想に至った経緯②研究の特色や独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）③所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分④東北大学以外の異なる研究機関（海外を含む）において研究に従事する計画がある場合は、その具体的な内容 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （学籍番号： | 氏名： | ） |

|  |
| --- |
| 2．研究遂行力の自己分析を記載してください。　本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における研究に関する自身の強みや、今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素について、これまでの研究成果や経験などを踏まえ、具体的に記入してください。 |

**（注）赤字部分は消去して作成してください。**

・記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から具体的に記入してください。

・記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物（論文等）も適宜示しながら記入してください。成果物（論文等）を記入する場合は、十分な情報を記入してください。

（例）学術論文など（査読の有無を明示し、査読中・出版決定等の場合は注釈をいれてください）

著者、題名、掲載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年を記載してください。

下記①～⑤の区分に分けて記載してください。

① 原著論文（筆頭著者）（学会抄録、紀要(Proceedings)は除く）

② 英文総説（筆頭著者）

③ 原著論文（筆頭著者ではないもの）

④ 英文総説（筆頭著者ではないもの）

⑤ 日本語総説（筆頭著者であるもののみ記載）

（例) 研究発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）

著者、題名、発表した学会名、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）

下記①～④の区分に分けて記載してください。

① 国際学会・口頭発表

② 国際学会・ポスター発表

③ 国内学会・口頭発表

④ 国内学会・ポスター発表

（例）競争的資金等獲得歴、受賞歴、学術・社会貢献活動など

**学際・国際的ビジョンについて**



|  |  |
| --- | --- |
| 学籍番号： | 申請者名： |

本研究支援プログラムでは、博士後期課程学生として、専門領域における研究活動に高い意欲と探究心を有するとともに、博士学位を取得し、未来社会における中核的な役割を担う自覚と意欲を有すること、さらに、研究科や専攻など既存の枠組みや学問分野にとらわれることなく、新規研究分野の開拓や社会課題の解決に資する挑戦的・融合的研究に意欲を持って取り組む学生を支援します。

|  |
| --- |
| 1. 自身の研究分野が、既存の研究領域を超え、未来社会においてどのように発展していくか、ビジョンを述べてください。（500～1,000字程度）
 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （学籍番号： | 氏名： | ） |

|  |
| --- |
| 1. 国際的に学際研究や異分野融合を推進する上で、どのような資質や意欲が必要であると考えていますか？またそのために自身が取り組もうとしている点について述べてください。（500～1,000字程度）
 |